



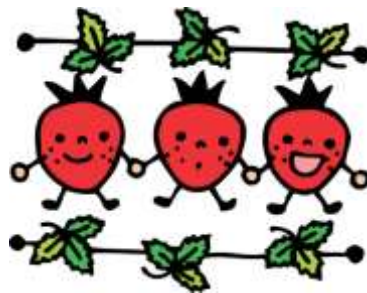
ハルナの教育方針

- ・感謝の心を育てる心の教育・ボランティア教育
- ・たくましい脳を育てる右脳教育
- ・常勤外国人教師による日々の英語教育

園外保育ハルナのひろば 年少児以上

■4/12(木)■

今年度初めての園外保育はどんぐり横にあるハルナのひろばへ行きました。みんなで輪になってダンスをしたり、青組・藤組はなかよしペアで行動し、すべり台やどんぐり号で遊んで楽しく過ごしました。お弁当も美味しくいただきました。



いちご狩り

藤組・黄組・イマージョン

■4/16(月)■

「たくさん食べたいな」と楽しみにしていました。農園につくと、赤くて大きいいちごを探し、「採れたよ!」と満面の笑みを見せてくれました。紅ほっぺという品種だということも教えていただき、皆でおいしくいただきました。

ハルナ新聞



発行日

平成30年5月1日

香芝市上中1176-1
ハルナ幼稚園
担当 岡田裕衣

藤A組 [redacted] さん



文日記大賞

なかよしペアのおともだちとあそんでたのしかったね。これからもやさしくしてあげてください。

黄A組 [redacted] さん

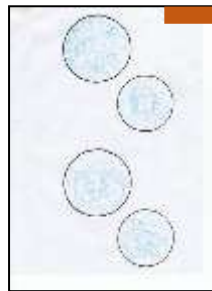


絵日記大賞

「べにほっぺ」といういちごでしたね。あまくておいしいいちごを食べましたね。

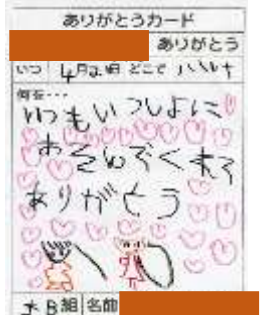
青B組 [redacted] さん

プリント大賞 (ぬりえ)



ただしいせいでひだりてをそえて、とてもいいぬいにくるくるというをぬってくれました。

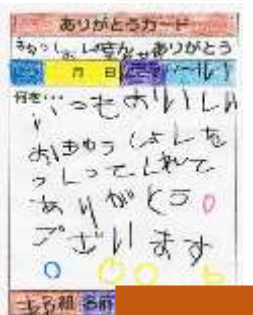
黄B組 [redacted] さん



ありがとうカード大賞

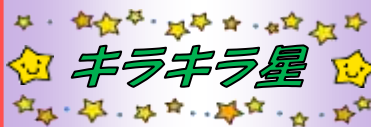
おともだちといっしょにあそべるのはたのしいですね! これからもたくさんあそんでくださいね。

黄B組 [redacted] さん



ありがとうカード大賞

まいにちおいしいおきゅうしよくを食べるのはうれしいですね。たくさんたべてげんきなからだをつくってくださいね。



青A組 [redacted] さん

「おはようございます。」と毎日大きな声であいさつしてくれます。これからも心と心の握手をたくさんしましょう。

イマージョン黄 [redacted] さん

毎日バスから降りると、赤組のお部屋まで同じバスの小さなお友達を連れて行ってくれる優しいお姉さんです。

今月のしゅけ

はきものは そろえてぬごう
みんなの心が そろいます

HARUNAの みんなことこんなこと

入園式・進級式

■4/3(火)■

みんな新しい学年になり、少し緊張しながらも名前を呼ばれると元気よく返事をしたり、自分の名前を言う事が出来ました。詩の暗唱や歌も声を揃えて披露してくれました。これから沢山の体験をして参りましょう。

園長・主任連絡会 クラス会

■4/14(土)■

園長・主任からは教育方針やお願い事項をお伝えさせてもらいました。担任からはクラスの目標やカリキュラムのことなどお話をさせていただきました。保護者の皆様の楽しくドキドキの自己紹介をしていただき、お互いの事を知る良い機会になりました。

身体測定・清潔検査

■4/16(月)~4/18(水)■

今年度初めての身体測定と清潔検査を行いました。「背は伸びているかな」と新しい学年での測定にワクワクしている様子でした。ハンカチ、はなかみの用意も忘れず、毎日清潔に気持ちよく過ごしましょう。



ボランティア学習 (どんぐり)

藤A組・藤B組

■4/18(水)・4/23(月)■

どんぐりの入所者の方と一緒にふれ合いダンスやボールゲームをしました。「お名前を教えてください」とお話をしたり、手をつないでダンスをして楽しい時間を過ごしました。これからも子ども達の思いやりの心をボランティア学習を通じて育てていきたいです。



アウトレイ

■4/19(木)■

毎月子ども達が楽しみにしているアイスクリンは、高知県から直送して頂いています。アイスクリン開店の音楽が流れると、大喜びの子ども達でした。アイスクリンをもらおうと「ありがとうございます」ときちんとお礼も言う事ができました。

かき方・茶道

藤組・イマージョン藤

■4/25(水)■

かき方は平岡先生、茶道は松村先生にご指導をいただきます。正しい姿勢で字を書いたり、茶道のお作法を学ぶ事で小学生になっても長い時間集中をして授業を聞く事の出来る忍耐力も身に付けてほしいと思います。

音研

年長児

■4/20(金)■

音楽指導の木野先生に来園いただき、基礎練習を行いました。正しい姿勢や掛け声、歩き方を教わり、皆でそろえるということを学びました。運動会のマーチングに向け、頑張りたいと思います。



お地蔵様もきれいになりました

卒園児の向井くん兄弟が「自分達の卒園した幼稚園を大切にしよう」と、お母様と幼稚園が休みの時に花の水をかえたり、お掃除をしたりしに来てくれています。毎年4月24日にお地蔵様のまえかけを届けてくれていた向井達郎くん(H10年卒)・康二くん(H12卒)が二人共20歳を過ぎた年に、今後10年分のお地蔵様のまえかけを届けてくれましたので、今年もこの時期に交換させて頂きました。向井くん兄弟のお気持ちに感謝をして、これからもいつもハルナ幼稚園や在・卒園児を守ってくれているお地蔵様を大切にしていきたいと思えます。今年度は康二くんがお母様とお越しくださり、藤組の園児達と遊んでくれています。

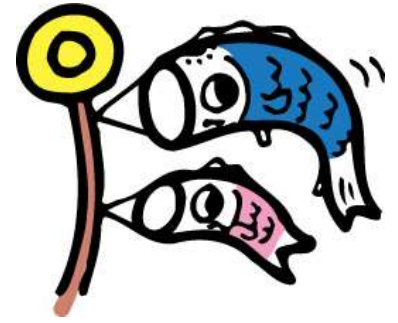


こいのぼり製作 各クラス可愛いこいのぼりが完成したので紹介させていただきます。



藤組

はじめてにじみえに
ちょうせんしたよ



イマージュン

かうつるなろうこを
つくったよ



黄組

おりがみをちぎって
うろこにしたよ



青組

クレヨンですてきな
もようをかいたよ



福原先生のeye point <あいさつチャンピオンカード>

新年度が始まり、あっという間に1ヶ月が過ぎました。
毎朝バスが到着すると、玄関で迎える私に「おはようございます」と元気に挨拶をする黄組・藤組の子ども達につられて、青組・赤組の子ども達も真似て挨拶をしてくれます。入園式・進級式のときに園長先生が「あいさつをたくさんしましょう。挨拶は心と心の握手です。」とお話をされました。
毎朝みんなが気持ちよく一日のスタートを切れるようなご挨拶をしてくれることを楽しみにしています。
あいさつは強制的にするのではなく、目標をもってできる様に、ハルナでは「あいさつチャンピオンカード」があります。
このカードはハルナの全先生が携帯しております。
今年何枚のチャンピオンカードがもらえるのか楽しみにしている園児達もいるようです。このチャンピオンカードを通して、ご挨拶の大切さを子ども達の心の鏡に映し出されるように園では引き続き促していきたいと思っております。



ビギナーズ通信

4月21日(土)に、今年度初めてのAll English 未就園児親子教室(ビギナーズ)を行ないました。今回は5月5日のこどもの日によせて英語の先生達とこいのぼり製作を行いました。子ども達が「Pink, Blue, Yellow」と言ってこいのぼりの台紙を英語の先生からもらったり、お話をしっかり聞いて取り組む事が出来ました。

次回のAll English ビギナーズ開催日
5月12日(土) 10:00~11:00
カプラ(積み木)あそび

6/3(日)に未就園児運動会を開催します。(9:30~11:00)
皆様のご参加をお待ちしております。(1・2・3歳児対象)
参加のご希望の方は、HPよりお申し込みください。
HP <http://haruna.ed.jp/> →「お問い合わせ」の画面からお申し込み

園長先生からのおてがみ

平成30年度が、スタートして二つ目の月の始まりです。新しく入園された園児の保護者様は、やっと毎日の園児の生活の流れをつくるのが出来られた頃でしょうか。ちょっと、一息ですね。

在園児の保護者様も、バスの時間が変わったり、お父さんの出勤の電車や異動があったり、兄姉の時間割が変わったり、4月は何かと変更の事項があちらこちらからやってきますので、リズムをつくるのに大変だったことでしょう。ご苦労様です。そうして、考えるとお母さんのお仕事はお父さんや子ども達、家族のみんなの専属秘書のようなお仕事ですね。お母さんの誠実なお仕事のおかげで、4月の1ヶ月、子ども達の幼稚園生活も充実して過ごす事が出来ました。ありがとうございます。

年長児や年中児は特に積極的にご挨拶をしっかりしようとがんばってくれています、又ありがとうカードも具体的な内容が多く、“よく見れているなあ”、“そんな風に思ってくれていたんだ”、と感性に驚かされることも多いです。年少児や赤組さんも笑顔で手を振ったり、おなかすいたあととってくる園児もいて少しずつ、幼稚園にいるのが普通の生活としてとらえていってくれているのかなと嬉しく想っています。長い連休の後、どのような顔をして園に来てくれるのか、楽しみにしながらも、ご家族と一緒に過ごすお休みを十分に満喫してほしいと思っています。

子ども達は一つ一つの体験を積み重ね自分自身の層をつくっていってくれています。失敗の体験も成功の体験もすべて、子ども達の人間の層になっていきます。子ども達のそれぞれの体験は何一つ無駄になることはありません。しっかり子ども達を見守りながら、それぞれの成長を遂げられるように私たちも努めてまいりたいと思います。

先日保育園の卒園児のお母さんから、「先生、保育園の卒園児の合宿でお話して下さったこと子どもから聞いて、いいお話教えてもらったね、と言ってたんです。有難うございます。」と言って頂きました。お母さんはこのように聞かれたようです。《良いことをしていたら、お空の上のほうに私の宝箱があって、そこにきちんと良いことをしたことがなあって、それが、たまったら違う幸せになって自分のところに降りてくるとひろこ先生が教えてくれた、だから誰も見てなくても、その時に誉めてもらえなくても良いことの貯金をしたらいいねん。》と伝えてくれたようです。1年に1回しか会うことのできない卒園児の皆さんにこそ、何かを伝えないと思って、毎年考えながら卒園児合宿に行くのですが、そのように覚えてくれていて嬉しかったです。

この話は私が大好きな京セラの名誉会長 稲盛和夫氏がよく著書や講演でお話される『知恵の蔵』のお話を子ども達が難しく思わない言葉でアレンジしたもので、時々園児達にも話しています。多くの稲盛ファンから言わせるとアレンジし過ぎの感もあるかもしれませんが、優しい温かな稲盛さんなら許して下さると勝手に解釈しています。子ども達に話すお話は、必ずしも子どもだけの世界から選ばなければならない事もないと思っています。お母さんが以前お父さんとデートの時に観た映画、美しい風景、感動した偉人の言葉そんなことをどんどん子ども達に教えてあげてくださいね。園児のみなさんに話す色々な事柄も、園児達の先生から吸収しようとするエネルギーをしっかりと感じ取り、それにこたえるだけの言葉と心そして学びが必要だなと思いました。昨日は脳科学者、中野信子先生の「あなたの脳のしつけ方」を読み終えました。大人になっても十分に自分の脳を成長させコントロールをする方法があることが良くわかりました。又園児たちにどのようにアレンジして伝えていこうか思案中です。保護者の皆様にも是非読んで頂きたい本です。夏には中野信子先生ご本人の御講演を研修大会でお聞きできる予定です。「幼児教育に活かす脳科学」というタイトルでお話頂きます子育てにいいアイデアを頂いて又保護者の皆様にお伝えしたいと思います。

毎月、園長が保護者の皆様お一人お一人にお手紙を送る気持ちで書かせていただいています、ハルナ新聞のコーナーです。平成14年の1月から始めて今年で17年目を迎えました。皆様方に読んでいただけるよう心を込めて書きます。新入園児の保護者の皆様宜しく願います。

園長 奥 裕子